

**【2024年度 国際交流委員会 事業計画】**

委員長校	兵庫県立大学
副委員長校	神戸市外国語大学
委員校 (全:26校)	明石工業高等専門学校、芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、関西学院短期大学、芸術文化観光専門職大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸海星女子学院大学、神戸大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸市外国語大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸女学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学

中長期計画Ⅱ期の取組課題/達成目標/活動指標	
課題	課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進
取組1	兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業
達成目標	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の80%以上(期間中2回測定) ②参加者数 2500名以上/5年
活動指標	参加者数 500名以上/年
取組2	加盟校の国際交流プログラムとの連携促進事業 ①学生海外派遣プログラム ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム
達成目標	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の80%以上(期間中2回測定) ②プログラム数 10件以上/5年
活動指標	プログラム数 2件/年

**目的**

「国際都市神戸」を有する兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟するコンソーシアムとしてグローバル人材育成を目指した事業を展開する。

課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進			
予算額	【取組1】	兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業	9,625,000円
	【取組2】	加盟校の国際交流プログラムとの連携促進事業 ①学生海外派遣プログラム ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム	50,000円

**期待される効果**

- 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業  
学生が主体的に学ぶことによる行動の変容、大学連携・産官学連携による留学生支援の新たな課題とニーズへの取組促進、高度外国人材としての留学生の理解促進等の効果が期待される。
- 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進事業  
各加盟校の強み・特徴を活かした国際交流プログラムを加盟校に開放することで、自学では得ることができない学びの経験とネットワークの構築の機会を学生に提供でき、加盟校の学生の学びが深まり、人脈が広がることが期待される。  
また、加盟校が抱える国際交流の課題を加盟校間で共有し、解決に向けたプログラムを実施することで、加盟校全体の国際交流の課題解消、多文化共生社会で活躍する学生の育成に繋がる効果が期待される。

【2024年度 国際交流委員会 事業計画(⑤取組1)】

課題⑤	課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進
達成目標	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の80%以上(期間中2回測定) ②参加者数 2500名以上/5年
課題を解決する取組概要	兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業。 本事業を通して、兵庫国際交流会館が多文化共生社会の実現に向けた取組を行う地域の拠点として認知されることを目指す。
活動指標	参加者数 500名以上/年

計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)
<p>【趣旨】兵庫国際交流会館において「大学連携・産官学連携による人材育成」と「外国人留学生の受け入れから日本定着までの幅広い支援」によって、多様な人々が安全・安心に暮らし、互いに個人の尊厳と人権を尊重しながら、能力を最大限に発揮できる多文化共生社会の実現を推進すること。</p> <p>1. 国際的視野を持ち、国際社会で活躍できる人材の育成 ・多国籍企画チーム「Team gnavi」の活動を実施する。 ・ファンリテーション、SNS等の研修 各講座10~15名程</p> <p>2. 高度外国人材としての外国人留学生の日本定着に向けた取組 (1)生活の支援 ア:防災教育の実施 [年1回以上、30名~100名] イ:大阪出入国在留管理局神戸支局による在留資格の相談会の開催 ウ:生活相談や医療相談機関の案内 (2)外国人留学生を活用した国際理解教育事業 ア:地域連携プログラム「英語村」 [年3回以上、各20人~50人] イ:大学との連携による共同事業 [年1回4コマ程度実施、各20名~70名] ウ:・兵庫県国際交流会館との連携による交流研究発表会の参加勧奨 ・神戸まつりやHIH寮祭(仮)の実施 [各年1回、各20~100名] (3)外国人留学生のキャリアサポート事業 日本企業と交流する機会や日本特有の就職活動、企業文化、ビジネスマナーを知る機会を提供する。 [5回以上開催、各30名~100名]</p> <p>3. 多文化共生社会の実現を推進する事業 「Nada Global village(NGV)」の実施 [年8回以上開催、各20名~300名程度]</p> <p>4. 情報発信事業と支援者間ネットワーク体制の強化 [毎年6回以上開催]</p>		
達成目標に対する実績		
活動指標に対する実績		
自己評価基準:対到達目標 ※		—
自己評価基準:対継続性 ※		—

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
9,625,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※ 自己評価基準:対到達目標	4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った	※ 自己評価基準:対継続性	4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき
-------------------	--	------------------	--

【2024年度 国際交流委員会 事業計画(⑤取組2)】

課題⑤	課題⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進		
達成目標	①本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の80%以上(期間中2回測定) ②プログラム数 10件以上/5年		
課題を解決する取組概要	加盟校の国際交流プログラムとの連携促進事業 ①学生海外派遣プログラム(神戸常盤大学) ②事業年度内で加盟校で企画・実施し、加盟校に開放された国際交流プログラム		
活動指標	プログラム数 2件/年		
	計画(4月記載)	自己評価(12月記載)	報告(3月記載)
	<p>①学生海外派遣プログラム 神戸常盤大学 【アメリカ・ネパール 医療検査コース】 先端医療技術を用いて高度な医療を提供しているにも関わらず、高額医療費故に十分な医療を受けられない人もいるアメリカ。日本と比較して医療施設や保健施設が整っていないネパール。 文化的、社会的に全く異なる国を訪問し自らの目で見て体で感じ、帰国後報告会とディスカッションを通して、医療に対する国際感覚を高めることができるプログラム。</p> <p>[実施期間] アメリカコース:2024年9月13日(金)~9月23日(月)の予定 ネパールコース:2024年9月2日(月)~9月11日(水)の予定</p> <p>[参加費用] アメリカコース 35-45万円程度 ネパールコース 25-35万円程度 ※為替レートによって変動する場合あり</p> <p>【オーストラリア 看護コース】 世界でも有数の医療福祉先進国と言われているオーストラリアで、医療福祉施設の視察や現地で働く看護師さん達との交流、看護大学での学習体験など、自らの目で見て体で感じる体験型プログラム。</p> <p>[実施期間] 2024年9月9日(月)~9月17日(火)の予定</p> <p>[参加費用] 35-45万円程度(航空運賃、宿泊費、研修費、食事代、現地での交通費等含む) ※為替レートによって変動する場合あり</p> <p>②各加盟校の強み・特徴を活かした国際交流プログラムの加盟校への開放で、以下の効果が期待されるプログラム</p> <p>○自学では得ることができない学びの経験とネットワークの構築の機会を学生に提供でき、加盟校の学生の学びが深まり、幅が広がることが期待されるプログラム</p> <p>○加盟校が抱える国際交流の課題を加盟校間で共有し、解決に向けたプログラムを実施することで、加盟校全体の国際交流の課題解消、多文化共生社会で活躍する学生の育成に繋がる効果が期待されるプログラム</p>		
	達成目標に対する実績		
	活動指標に対する実績		
	自己評価基準:対到達目標 ※		—
	自己評価基準:対継続性 ※		—

事業収支				
収入	支出	収支	支出	収支
50,000円				
理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)				
(企画運営委員会で原案作成、理事会承認を経て事務局にて記載、各事業委員会にフィードバック)				

※ 自己評価基準:対到達目標	4:当初計画を上回って達成 3:当初計画を達成 2:当初計画をやや下回った 1:当初計画を下回った	※ 自己評価基準:対継続性	4:本プログラムは継続すべき 3:本プログラムは継続しても良い 2:本プログラムの継続には改善が必要 1:本プログラムは中止すべき
----------------	--	---------------	--

【2024年度 国際交流委員会 事業予算】

(単位:円)

		予算	各プログラム 予算				委員会 予算	
			【取組1】		【取組2】			
			兵庫国際交流会館における 国際交流拠点推進事業 (JASSO受託事業)		加盟校の国際交流プログラムとの 連携促進事業		内訳	予算額
			内訳	予算額	内訳	予算額		
収入	会費収入	50,000				50,000		100,000
	助成事業収入	0						
	受託事業収入	9,625,000	JASSO受託事業収入	9,625,000				
	プログラム収入	0						
	雑収入	0						
	戻入金	0						
	計	9,775,000		9,625,000		50,000		100,000
支出	会議費	100,000	会議費	80,000			会議費	20,000
	旅費交通費	140,000	旅費	100,000	旅費交通費	20,000	旅費交通費	30,000
	通信運搬費	70,000	郵便、通信費	50,000			通信運搬費	20,000
	消耗品費	50,000	消耗品費	50,000				
	新聞図書費	10,000	新聞図書費	10,000				
	印刷製本費	30,000			印刷製本費	30,000		
	光熱水料費							
	賃借料	40,000	賃借料	40,000				
	保険料		保険料					
	謝金	1,191,000	諸謝金	1,161,000			謝金	20,000
	租税公課							
	支払手数料	22,000	振込手数料	22,000				
	諸会費							
	委託費	852,000	HP制作費・業務委託	852,000				
	人件費	7,260,000	コーディネーター	7,260,000				
	接待交際費							
	支払支援金							
	雑費	10,000					雑費	10,000
	計	9,775,000		9,625,000		50,000		100,000

収入-支出	0
-------	---